

池田公三・奥富喜一議員の一般質問概略についてお知らせいたします

池田公三議員の一般質問

一、国民健康保険税値上げの影響について

- (1) 平成21年度から平成24年度までの収納率と滞納状況について
- (2) 平成22年度の国保税の値上げは、国保会計にどのような影響をもたらしたか
- (3) 平成25年度第1期納期現在の滞納状況について
- (4) 平成25年度の値上げは、国保会計にどのような影響をもたらすか
- (5) 値上げが生活困窮、滞納との悪循環になっていないか
- (6) 平成24年度の国保課税世帯の所得別滞納状況から、「払いたくても払えない」世帯を考えると、差し押さえに当たっては、滞納者の生活維持をどう配慮しているか

二、生活保護基準引き下げの影響について

- (1) 受給者からの声について
- (2) 一層の困窮生活を強いられる受給者の声は届いているか
- (3) 様々な施策への影響について
- (4) 生活保護基準は、福生市の54施策の基準になっている。レベルダウンさせない考えはあるか
- (5) 処分不服の審査請求について
- (6) 今回の引き下げに不服な場合、審査請求をできることが、受給者に周知されていない
- (7) (4) 引き下げ分をカバーする市独自の補助金について
- (8) 国の悪政からの防波堤として、引き下げ分を補う市独自の補助金の検討を

三、中学校給食について

- (1) アンケート結果について
- (2) アンケートから子どもの食生活を考える
- (3) 給食を中心とした食育教育について
- (4) 生活食育基本法、学校給食法から、中学校給食が果たすべき食育教育について考える

奥富喜一議員の一般質問

一、米軍横田基地について

- (1) 米軍機が米軍基地内のように、住宅地を飛行することについて
アメリカでは飛行訓練に際しては、人間はもとより、「動植物に影響を与えてはならない」ということになっています。飛行訓練で有名な米エドワーズ空軍基地は広大な砂漠のなかにあり、面積は1,218㎢、横田基地の面積7,136㎢の約170倍です。東京・多摩地域の面積1,164㎢をも上回ります。これほど広くなくても、米国内の基地はかなり広いので、米軍機が民間地の上空を訓練飛行することはありません。日本国内はどこであってそのような、訓練飛行に適したところはありますか。日本人は米軍から見ると、動植物以下の存在ということかと言いたいという思いで最近の旋回飛行コース、航空機墜落事故等の防災対策、日米行政協定との関連などを問います
- (2) オスプレイの飛来、訓練、配備を絶対許さないことについて
- (3) MVオスプレイが、福生市に飛来・訓練飛行の可能性が高まっているのではないかについて
- (4) 海兵隊所属のMV、空軍所属のCVとの違いと、CVオスプレイが横田基地に配備されるという報道について
- (5) MV、CVいずれのオスプレイにしろ、横田基地への飛来・訓練飛行・配備が実行された時の対処について
- (6) 横田基地でのパラシュート訓練の常態化は、オスプレイに適した訓練基地に位置づけられる恐れについて
- (7) 横田基地公害訴訟及び飛行回数増加について
- (8) ①第2次新横田基地公害訴訟の内容について
- (9) ②飛行回数が特に、今年1月以降増加していること。午後6時から8時台にかけて増加していることについて
- (10) ④横田基地の米軍属等による暴行事件について
事件の内容。福生市への事件発生通報が、1週間もたつてからであったことについて
- (11) ⑤横田基地所属C-1130輸送機の部品紛失について
事件の内容。部品はその後発見されたのかなどについて

二、自転車利用者の啓発看板について

昨年3月議会、6月議会と連続して提案、9月の交通安全週間の時期に、西友前、やなぎ通りにガードレール標識看板が付きましました。マーク等と違い文字で啓発するため、日常的に意識され、着実に効果を発揮しています。昨年の12月議会では、必要性を調査していただけるといってお答えをいただいています。市民への啓発効果とともに、国体で他所からたくさん来られる方々の目にも触れることで、市の取り組み姿勢を伝える効果を期待できます。何か所か具体的に位置を示し、国体迄に設置が可能かなどについて問います。

8月22日横田基地基地からはみ出したか？落下傘降下訓練



8月22日横田基地でのC-1130からの落下傘降下訓練

